

集合住宅の空き部屋を  
リノベーション!

# 本格SHARE KITCHEN

## CONCEPT

私はこれまで自宅 (特に集合住宅) のキッチンに満足したことがない。

「火力が弱い」「道具・設備を揃えるのが大変だ (収納場所もない)」「焼きムラの少ないオーブンが欲しい」etc

そう、何を隠そう、私は大の料理好きなのだ。

“本当に美味しい料理を作りたい” “思いっきり料理を楽しみたい” …… 設備が整った本格キッチンが身近にあればいいのに。そんな思いを抱えて今回のキッチン考えた。

何処にでもあるような集合住宅。その空き部屋 1 室を本格シェアキッチンにリノベーションしてしまおうという提案。



## < 平面 PLAN 例 >

想定マンション：築 40 年 / 5 階建 / 戸数：25 戸

空き部屋となっていた 305 号室 (45 平米程度) をリノベーション



## POINT 1

### 本格設備が満載

特にアパートやマンション等集合住宅では、各部屋のキッチンの設備やキャパに限界がある。コンベクションオーブンや強火力コンロ、フードプロセッサーにミキサー、シノワや中華鍋 …… ここでは本格的な設備や道具を自由に使うことができる。まさに、料理好きが満足できるキッチンである。

## POINT 2

### 不動産価値の上昇

近年、特に築年数の古い集合住宅の空室が目立つ。空き部屋をこの“キッチン部屋”へとリノベーションすることで、「本格シェアキッチンのあるマンション」となり、建物自体の不動産価値の上昇が期待できる。それに伴い、建物への入居を促す効果も期待できる。

## POINT 3

### 住民が集うシェアキッチン

奥様の井戸端会議の場となったり、マンション (アパート) 住民の集会所の様な場となったり。ご近所さん同士で料理を教え合ったり、食育の場にも丁度いい。「皆が集まる場所」。そんな場所が身近にあれば、一人暮らしでも安心だ。

## POINT 4

### イベント会場やレンタルスペースとして

講師を招いての料理教室や、撮影用のキッチンスタジオなど、住民の日常生活の場としての機能以外にも、様々な利用方法が考えられる。レンタルスペースとして活用すれば、直接収益を上げることも可能。